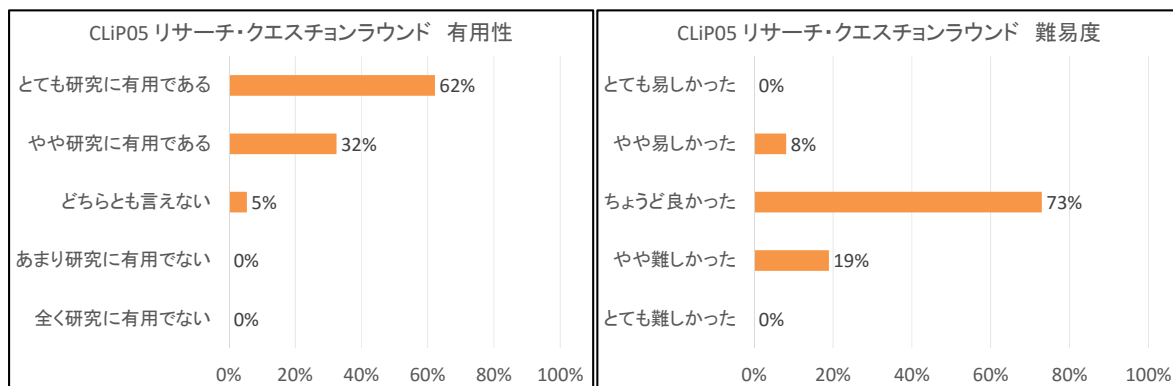
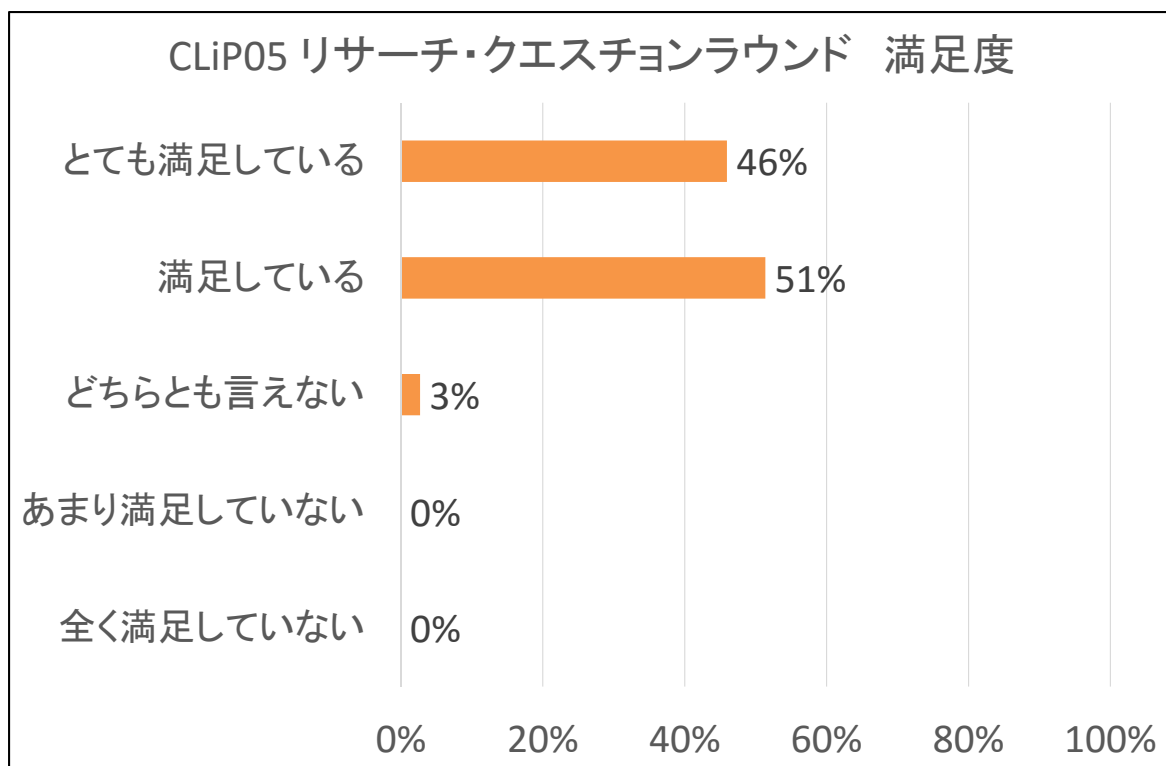
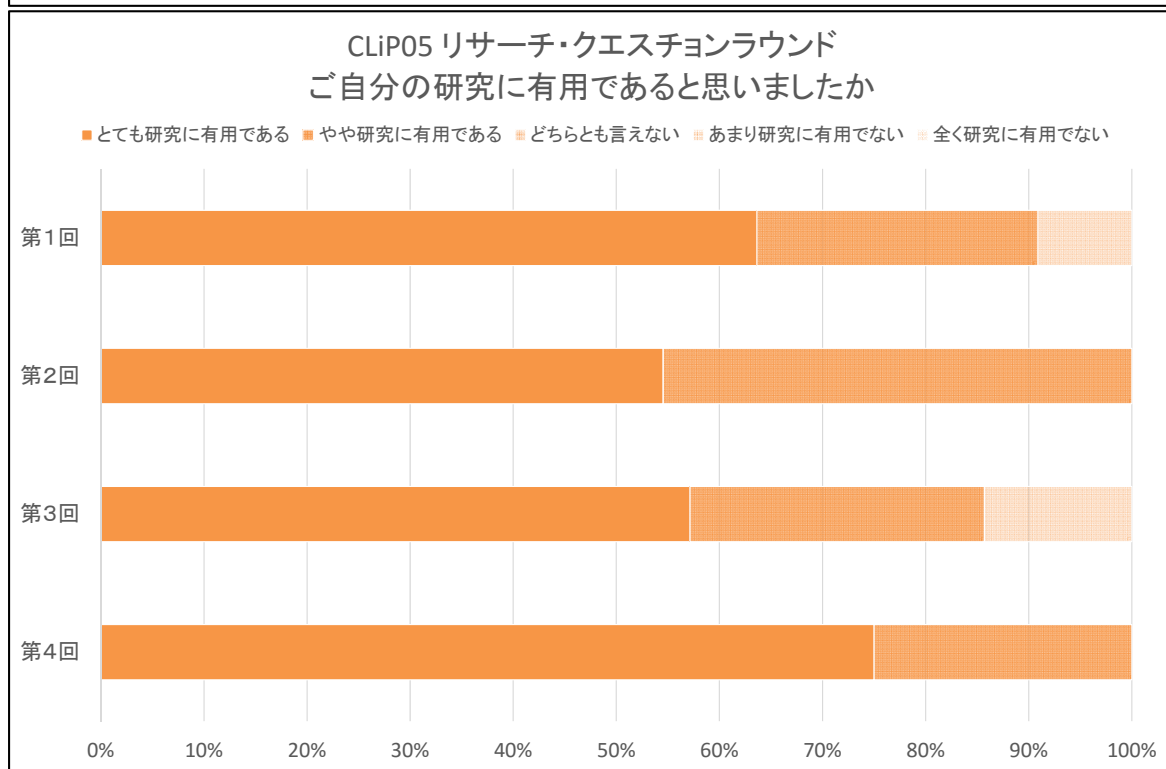
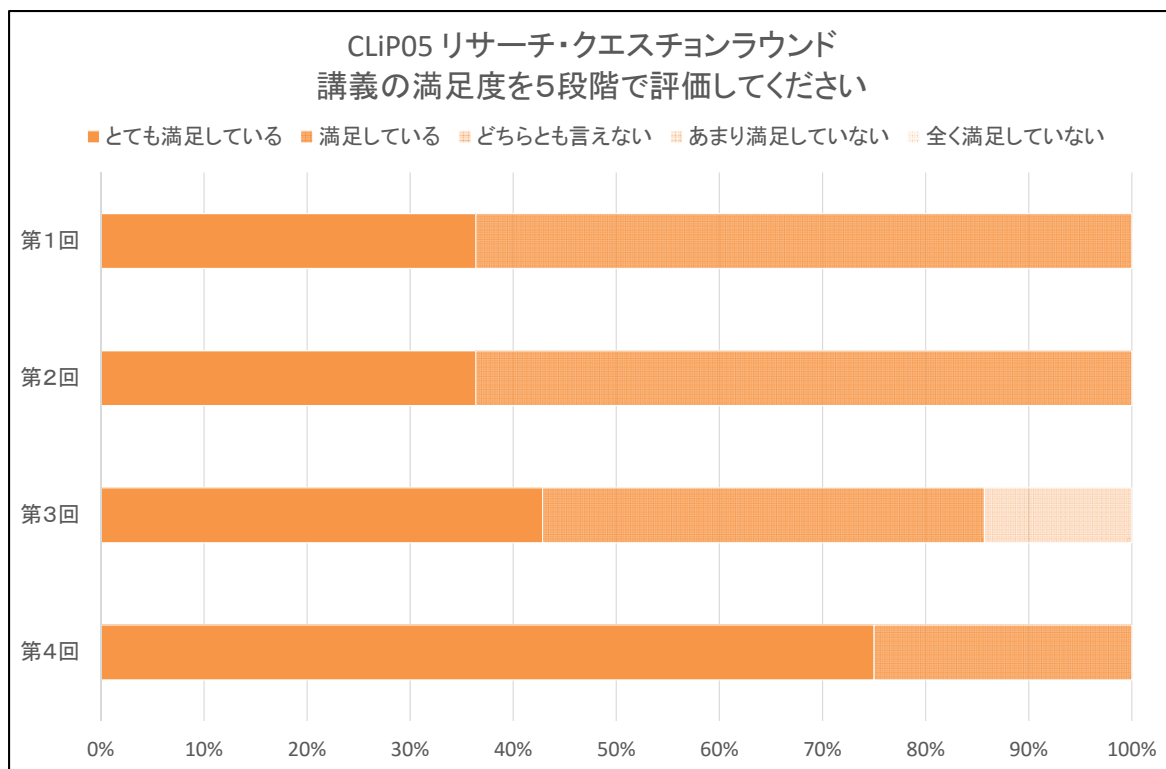


## CLiP05 リサーチ・クエスチョンラウンド 授業評価

- 全体評価  
(ア) アンケート

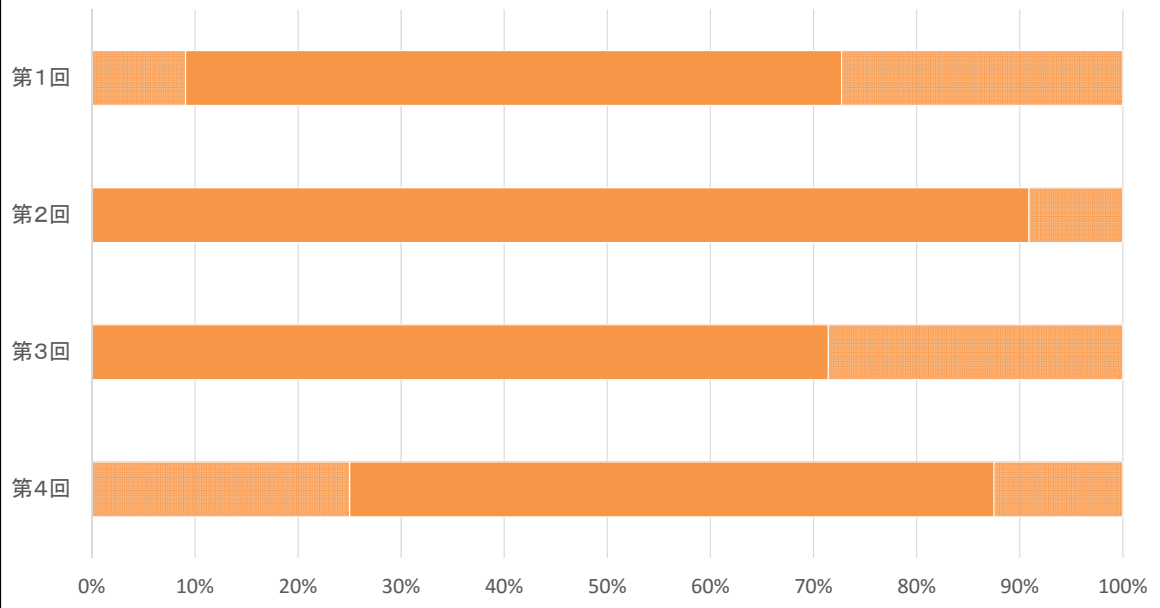


- 各回評価  
(ア) アンケート



CLiP05 リサーチ・クエスチョンラウンド  
講義の難易度は適切でしたか

■ とても易しかった ■ やや易しかった ■ ちょうど良かった ■ やや難しかった ■ とても難しかった



(イ)第1回 RQ ラウンド 感想

- 自分のリサーチ・クエスチョンを皆さまに議論して頂けました。
- また、話すことで問題点を再確認することができました。
- かなり完成された研究計画だと思っていても、いろいろな人が意見を言うことで、様々な見方があることが分かりました。
- S 本先生の「同種培養表皮」のご発表は問題点や今後の課題なども見え、違う分野の研究においても大変役立つプレゼンだと感じました。出席者からの自由な発想の質問にも丁寧に回答して頂き、大変勉強になりました。研究の取り組み方など、今後の業務に役立てて行きたいと思います。
- 自分の専門分野と異なり内容的には大変難しかったのですが、今回の RQ を考える講義では、知らない分野の最新の研究傾向を知ることが出来ました。
- 色々な分野の人間が意見を出し合うことで、より quality の高い research が得られるように思えた。
- 実際の研究の具体例に触れられた。
- リサーチ・クエスチョンに関するディスカッションをすることそのものが初めての経験だったので、良かった。
- 発表がひとつだったのは残念でしたが、議論が深まり良かったです。
- あまり身近でなかったフィールドのリサーチについて知ることが出来た。

(ウ)第2回 RQ ラウンド 感想

- どのような RQ を人が考えているのか、しかも実際に研究に結びつけるのにはどのような方法があるのか、話し合いによって進んでいく様子がよく分かった。
- 今回は、発表させていただき本当にありがとうございました。  
全く頭の整理が出来なかった研究テーマでしたが、今後の研究に繋がる貴重なご意見を多々頂くことが出来ました。今回の RQ はまだ詰めが甘く、多くの作り直しが必要ではありますが、ご指導いただきました内容を取り入れながら更に工夫したいと思います。
- 自分の研究に関して、有益なご意見をいただきました。実現可能性がかなり厳しいことがよくわかりました。ほかの方の研究に関しても聞かせていただき大変勉強になりました。
- ほかの方のリサーチ・クエスチョンをお聞きして、一緒に考えることが、自分にとってもとても良いトレーニングになりました。
- 各方面から、様々な意見や発想が出たのはおもしろかったと思います。
- 皆さんの研究計画についてお聞きできたため。自身の分は進みませんが、参加して見せていただくことは勉強になります。ただ、理論立てて説明したり、考えたりできないところが自身の研究の課題だと思います。
- 新しいアイデアの試験を計画されているのを聞くのはためになります。どんなデータが得られて、どういった統計処理するかまで、議論できるととてもいいですが、時間がなさそうです。

(エ)第3回 RQ ラウンド 感想

- ご発表は、最新の医学を研究題材に患者さんのメリットがとても具体的で解りやすい内容でした。乳がんの治療の先には女性としての人生があると勇気づける研究であり、大変期待しています。
- 自分の専門外のことでしたが、臨床研究の進め方、計画の仕方で、どのようなことを考えるのかが分かって、たいへんためになりました。乳がんのことをもっと知っていれば、より良く理解できたのではないかと思います。
- 一人で考えても、あるいは科内で相談しても行きつかない発想に、テーマを展開することができた。
- 毎回他の出席者の方から、自分が全く考えもつかないような意見がでて、なるほど、と思う（今回だと、第1子出産の人だけ追いかけたら不妊は否定できるしよいのでは？など）。
- 交絡、研究デザインなど、みなさんのご意見が聞けて様々な視点があることがわかりました。
- 多少、自分の分野からも離れており、対象がかなり限られていたと感じた。

(オ)第4回 RQ ラウンド 感想

- 臨床研究のやり方というか、実際にやっている人の感想、悩みなどが聞けた。
- 多くの人の目によってチェックを受けることで、見直しと共に新たな視点に繋がったと思います。ありがとうございました。
- 他の人の意見を参考にできる
- 減量がどれほど効果があるのかを実証した結果は、生活習慣の改善を促す資料としてとても参考になります。

現在は肥満の減量目標が質的異常では 3~5%減、量的異常で 5~10%減と異なりますので、3%減だけでどちらも効果があるのかを教えてくださいたいと思いました。

- 先生方のプレゼンを拝聴し、建設的な議論を伺うことが出来、より良いリサーチ・クエスションに改善するためのポイントを学べたから。
- 研究計画を拝見し、また講師の先生のコメントから学ぶことが多いと感じました。
- 検診データについての議論がとても参考になりました。